

第 271 回 ~25 周年記念公演~

クラシックファンのためのコンサート

2026 年 1 月 15 日 (木) 大阪倶楽部 4 階ホール 午後 7 時開演

ラック ザビエル(Luck, Xavier)
フルートリサイタル ~フランス音楽のタベ~

ピアノ 鈴木 華重子



<プログラム>

| | |
|---------|----------------------------|
| ドビュッシー | シランクス (フルート ソロ) |
| ブーランジェ | 春の朝に |
| デュヴェルノワ | 小協奏曲 作品 45 |
| フランク | ソナタ イ長調 (ヴァイオリン・ソナタによる) |

第 271 回はラック ザビエル氏をお迎えしてフルートリサイタルを行いました。無伴奏で奏でられた「シランクス」、若くして亡くなった女性作曲家の「春の朝に」、ザビエル氏がぜひ演奏したかったという「小協奏曲」、オリジナルがヴァイオリンとピアノのための「ソナタ イ長調」など、19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけてのフランス音楽が演奏されました。柔らかく美しい音色や力強く情熱的な表現など、1本のフルートから様々な表情が繰り広げられ、改めてその魅力に触れるひと時となりました。息の合ったピアノとの掛け合いや緊張感あふれるクライマックスなども印象的で、心に残るお二人の熱演に惜しみない拍手が送られました。

<ご来場者のアンケートより>



- ・ブーランジェの曲はとても力強いフルートだと感じました。フルートは“繊細”と思っていたので新鮮でした。1音1音が舞っているような素敵な演奏でした。
- ・シランクスの弱音の美しさに心を奪われました。フランクの低音の力強さ、表現の幅広さが見事でした。クラシックファンで良かったと感じました。
- ・Z世代と呼ばれる年齢の私ですが、生で音楽を聴くことの面白さというものに気づけてとても良い体験となりました。
- ・軽快で澄んだフルートの音色。流れるところも、音色が変わるところも楽しませていただきました。ピアノも素晴らしく、息もぴったりでした。

NPO 法人 クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南 2 丁目 18 番 16 号

TEL 080-4824-4001 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp